



こどもとしょかん 7-8月あかべえ展示コーナー

こわいおはなしとおばけ・ようかいの本



タイトル	著者名	出版社	
『日本の妖怪大図鑑』 ①～③	常光 徹 監修	ミネルヴァ書房	388/ニ-1~3
日本の妖怪を家・山・海と、目撃場所ごとに紹介。主な出没地をまとめた「全国日本妖怪地図」も付いていて、自分の住んでいる地域の妖怪もひと目でわかります。			
『ゲゲゲの鬼太郎 妖怪ファイル』	水木 しげる 画	講談社	388/ミ
「ゲゲゲの鬼太郎」の登場人物を含め、199体の妖怪を紹介した本。棲息地や出没時間のほか、ブキミ度や凶暴度などでランク付けしています。			
『民話と伝説 呪いの巻物』①～⑫	神戸 淳吉 ほか 編著 須田 寿 ほか 画	偕成社	F/ニ 908/セ
日本や世界各地に語り伝わる、おばけ話やこわい話などを集めたシリーズ。身の毛もよだつ話の数々を、どうぞお楽しみください。			
『あずきとぎ』	京極 夏彦 作 東 雅夫 編 町田 尚子 絵	岩崎書店	E/ア
夏休み、田舎のおじいちゃんちで過ごすことになった男の子。川の淵は危ないと教わりますが、魚を取りに出かけてしまい…ゾクゾクッと怖い一冊です。			
『おばけによぼう』	内田 麟太郎 文 町田 尚子 絵	イースト・プレス	E/オ
お見合いをした、おばけの男女。たくさんのおばけ達に祝われて結婚し、可愛い男の子も生まれましたが、実は、よめには秘密があって…。			
『かっぱ』	柳田 国男 原作 京極 夏彦 文 北原 明日香 絵	汐文社	E/カ
遠野では川岸で河童の足跡を見つけることがあり、河童が多く棲んでいると言われます。遠野ならではの特徴は、その真っ赤な顔色。遠野の地に伝わる、河童の伝承を描いた絵本です。			
『かめんやさん』	まきうち れいみ 文 ひだか きょうこ 絵	文芸社	E/カ
森のおくで、ひっそりと営業している“かめんやさん”。「すてきな顔になりたい」「いじめったちをおどろかせたい」など、様々な事情のお客様が来店します。しかし、ある雷の鳴る夜、警察に追われたおおかみが店に入ってきて…。			
『スパイダー屋敷の晩餐会』	メアリー・ハウイト 文 トニー・ディテルリッジ 絵 別所 哲也 訳	文溪堂	E/ス
蜘蛛のスパイダーに、言葉巧みに屋敷へ誘われた虫のフライ。疑いつつも足を踏み入れ、やわらかいベッドやテーブルいっぱいのごちそう、スパイダーの褒め言葉に心がゆるんでしまい…教訓詩を元に描かれた、残酷で美しい絵本。			
『大接近!妖怪図鑑』	軽部 武宏 作	あかね書房	E/ダ
一つ目小僧など、皆が知っている妖怪から珍しい妖怪まで、全22体を大迫力の絵で紹介！大きさや現れる場所、好物や苦手な物もわかります。			
『どろんばあ おばけかぞえうた』	小野寺 悦子 文 植垣 歩子 絵	福音館書店	E/ド
家族が寝静まった夜。「どろんばあ」。かけ声と共に現れたのは、どこか可愛らしいおばけ達。数えうたがとても楽しい絵本です。			